

2024年度 第1回 司法ソーシャルワーク委員会

日時：2024年5月22日(水) 19:00~21:00 on Zoom

参加者：小川・神久・原島・林・加藤木・福永(晋)・永尾・野代・森岡・堀ノ上

1 社会福祉士等との連携による再販防止対策に関する活動のケース報告

- ・原島：2件 ・福永：3件 ・野代：2件
- ・林：3件 ・堀ノ上：1件

※赤城高原ホスピタルの依存症ミーティングは、依存の対象を分けているわけではない。

家族の話ができる方であれば誰でもOK。

参加の流れ：MHSWに相談→家族受診（カルテ作成）→ミーティング参加

※生活保護の基礎知識

（例）友人に2,000円借りる→2,000円の収入認定→友人に2,000円の返済+生活保護費が2,000円（-）となるため、結果、4,000円出ていくことになる。消費者金融より大変。

※検察庁での面会では、生活環境などの背景を把握したいが、1時間と時間が限られているため、面会の中でポイントを絞って聞きながら提案していかなければならない難しさがある。

2 2024年度 11月の研修について

- ・次回7月の委員会で話し合う。
- ・7月までに講座資料の作成を行う。

【資料作成の役割】

特別面会・証人尋問：加藤木・原島

更生支援計画：林・堀ノ上

更生支援提案書：福永（晋）・神久

資料のチェック：委員全員

3 その他

- ・検察庁の長岡氏が社会福祉士・精神保健福祉士の国家試験に合格。
県士会に入会し司法SW委員会にも参加予定。
- ・現在、県士会の各委員会で使用しているコミュニケーションアプリはバラバラだが、今年度からLINE WORKSに統一していく。

4 次回日程について

- ・2024年7月。後日、日程調整を行う。